

事業評価監視委員会の意見 対応方針（原案）どおり「事業継続」が妥当である	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 <ul style="list-style-type: none"> この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない 八戸南道路 延長8.7 km (2/4) が平成25年3月に開通 普代道路 延長4.2 km (2/4) が平成25年10月に開通 尾肝要道路 延長4.5 km (2/4) が平成26年3月に開通 八戸南環状道路 延長8.6 km (2/4) が平成26年3月に開通 	
事業の進捗状況、残事業の内容等 <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度に事業化、用地進捗率93%、事業進捗率39% 	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 <ul style="list-style-type: none"> 事業の進捗に係る問題はない 平成32年度 全線2車線開通予定 	
施設の構造や工法の変更等 ○コスト縮減 <ul style="list-style-type: none"> 跨道橋から函渠工への道路構造物の見直し 	
対応方針	事業継続
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる	
事業概要図	

